

八王子市公共サイン整備に関する基本方針検討支援業務委託のための評価会議

一・二次審査 採点票

提案者名：

審査項目	評価のポイント	評価基準	評価	評価点	評価点 合計	配点割合	最終 評価点		
書類審査	提出書類書式等	所定の書式、様式、枚数等を満たしているか	(A=4点、B=2点、C=1点)			40			
		資格等を証明する書類は添付されているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		提案書全般にわたり、理解しやすく取りまとめられているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
	企業としての同種・類似業務の成果及び特色	同種・類似業務の実績は十分であるか参加資格を満たしているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		先駆的・独創的な提案を行い、成果に結びついているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
	実施体制	業務の実施に必要な人員、体制が整っているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		速やかに対応できる連絡体制が整っているか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
	主任技術者の実績等	主任技術者の同種・類似業務の実績は十分であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		主任技術者の能力等は適切であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		主任技術者の経験・実績等は適切であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
	提案内容等評価	業務の実施手続き	業務実施手続きを示す実施方針、実施工程表等は妥当か	(A=4点、B=2点、C=1点)				60	
		八王子市の景観及び公共サインに対する認識	本市の地域特性を把握しているか	(A=4点、B=2点、C=1点)					
本市の公共サインの課題を捉えているか			(A=4点、B=2点、C=1点)						
提案内容の的確性		業務の目的を理解した提案内容であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		本市の課題を踏まえた有効な提案内容であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
提案内容の実現性		検討項目、検討方法は適切であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		提案内容は、合理性、効率性の観点から適切であるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
提案内容の先進性及び独創性		提案内容に先進性・独創性はあるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
	提案内容に実現性はあるか	(A=4点、B=2点、C=1点)							
コスト	本件業務委託を受注する場合の見積額は妥当か	(A=2点、B=1点、C=0点)							
ヒアリングによる審査	ヒアリング内容	実施方針、実施方法、実施工程に関するプレゼンは的確で、提出書類と相違ないか	(A=4点、B=2点、C=1点)		100				
		提案内容に関するプレゼンは的確で、提出書類と相違ないか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		全般的に提出書類を超える積極的な提案はあるか	(A=8点、B=4点、C=2点)						
		質問に対する回答は的確か	(A=4点、B=2点、C=1点)						
		積極的な姿勢や意欲、熱意は感じられるか	(A=4点、B=2点、C=1点)						
合計						200			

評価基準案
A：所定の書式、様式、枚数等を満たしている B：一部所定の書式等を満たしていないものがある C：全般的に所定の書式等を満たしていない
A：すべて添付されている B：一部添付されていないものがある C：添付されていない
A：全般にわたり理解しやすく取りまとめられている B：一部に理解しにくいものがある C：全般的に理解しにくい
A：同種業務の実績が1件ある B：類似業務の実績がある C：同種・類似業務の実績に該当しない
A：先駆的・独創的な提案を行い、成果に結びついている B：先駆的・独創的な提案を行っている C：特になし
A：主任1名、担当3名以上の体制が組まれている B：主任1名、担当2名以上の体制が組まれている C：主任1名、担当1名以上の体制が組まれている
A：本社、事務所、営業所等が多摩地域内にある B：本社、事務所、営業所等が東京都内にある C：その他
A：主任技術者相当として同種業務の実績が2件ある B：主任技術者相当として同種業務の実績が1件ある C：主任技術者相当として類似業務の実績がある
A：技術士、一級建築士、工学博士の資格を有する B：技術士補、RCCM、2級建築士等の資格を有する C：特になし
A：まちづくり分野における業務経験を10年以上有する B：まちづくり分野における業務経験が5年以上～10年未満 C：まちづくり分野における業務経験が5年未満

書類審査の提案内容等評価については、
審査員が相対的に評価を行う。
※コスト評価については、提案内容の
評価が同程度だった場合に決する指標
として評価基準に入れてあります。

ヒアリングによる審査は、
評価会議での採点結果の平均点を
評価点とする。